

広島かきへい死アラート（3海域への厳戒アラート発信）について

本年度の広島かきのへい死対策として、7月から、へい死リスクが高まると想定される場合には、海域毎（県内5海域）にへい死アラートを発信し、9月9日（水）広島湾北中部海域の溶存酸素濃度が警戒レベル3（「厳戒」）の基準値を下回ったため、厳戒アラートを発信している。

広島湾北中部、広島湾西部、広島湾南部・呉湾の3海域において、水温が警戒レベル3の基準に該当したため、9月16日（水）の10時に厳戒アラートを発信した。

1 発信日

令和8年9月16日（水）

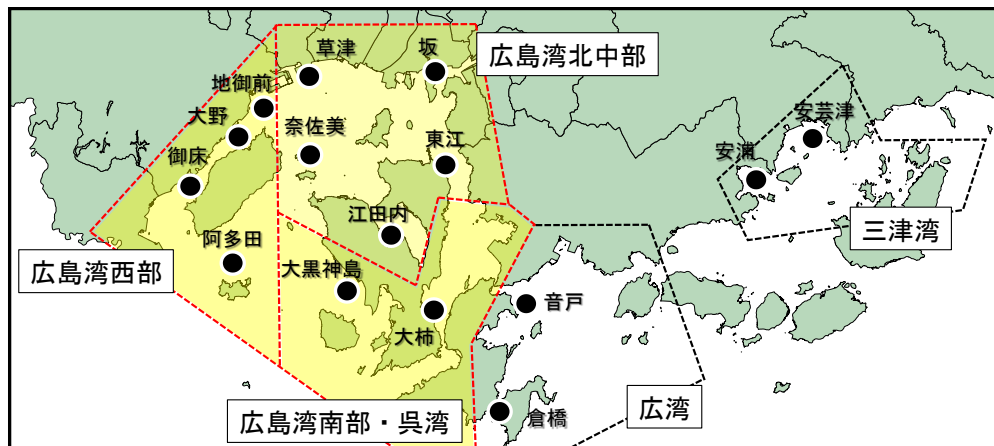
2 発信したアラート

水温に関するアラート 警戒レベル3（「厳戒」）

3 対象海域

- ・ 広島湾北中部海域（草津、坂、奈佐美、江田内、東江）
- ・ 広島湾西部（地御前、御床、大野、阿多田）
- ・ 広島湾南部・呉湾（大黒神島、大柿）

へい死アラート発信海域



「国土数値情報（行政区画データ）」（国土交通省）
(<https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/gml/datalist/KsjTmplt-N03-2026.html>) を加工して作成

4 アラート発信状況（9/16 現在）

上記3海域は水温が下降期であり、かつ、へい死リスクの高い成熟状態のかきがモニタリング調査で確認されたことで、警戒レベル3に達した。

●アラート発信状況

海域	基準	7月17日	7月22日	7月29日	8月5日	8月12日	8月19日	8月26日	9月2日	9月9日	9月16日
広島湾北中部	水温×身の状態	注意	注意	警戒	警戒	警戒	警戒	警戒	警戒	警戒	厳戒
	溶存酸素（DO）	注意	リスク低	警戒	注意	注意	注意	注意	警戒	厳戒	厳戒
広島湾西部	水温×身の状態	注意	注意	警戒	警戒	警戒	警戒	警戒	警戒	警戒	厳戒
	溶存酸素（DO）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
広島湾南部 ・呉湾	水温×身の状態	注意	注意	警戒	警戒	警戒	警戒	警戒	警戒	警戒	厳戒
	溶存酸素（DO）	リスク低	リスク低	リスク低	リスク低	リスク低	リスク低	リスク低	リスク低	リスク低	リスク低
広湾	水温×身の状態	注意	注意	注意	注意	警戒	警戒	警戒	警戒	警戒	警戒
	溶存酸素（DO）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
三津湾	水温×身の状態	注意	注意	警戒	警戒	警戒	警戒	警戒	警戒	警戒	警戒
	溶存酸素（DO）	リスク低	リスク低	リスク低	リスク低	リスク低	リスク低	リスク低	リスク低	リスク低	リスク低

5 へい死状況

9月9日に関係漁協に電話確認して以降も、大量へい死は確認されておらず、また9月14日（月）及び15日（火）に5海域（9地点）で実施した成育状況調査（海上調査）においても、顕著なへい死は確認されていない。

6 今後の対応

（1）成育状況調査

- ・関係漁協にアンケート調査を実施し、定期的に成育状況の確認を行う（毎週水曜日〆切、金曜日集計）。
- ・月2回、現地調査（海上）を実施し、各海域における成育状況を調査する。

（2）巡回指導

- ・生産者に対し、かきの状況を確認すること、成熟状態にあり産卵誘発が必要な場合は、筏の移動、吊り手の操作など、説明会（9月4日～9日実施）での対策を早期に実施、完了するよう指導を継続する。